

5 新卒訪問看護師あゆみシート

1) 新卒訪問看護師あゆみシートの活用について

項目	
大目標 目標の意義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会人として社会生活を営む上で守るべき道徳や規範を理解し、専門職としての役割を担うことの意義が分かる。 2. 看護専門職として自らの責任に於いて、常に最善のケアを提供するために、必要な知識・技術・態度の向上を目指す。
実施事項 (独り立ちに向けた進め方)	<p>1年目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 同行訪問(見学): 指導者や先輩訪問看護師が新卒者に訪問看護のモデル(見本)を示し、学習する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的: 利用者・家族の特徴および生活を理解する。 2) 方法: 管理者・指導者が新卒者にあつた利用者を選択する。指導者等と同行する。 2. 見守り <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的: 目的・手順書による個別ケアの理解と実施ができる。 2) 方法: 受け持ち利用者候補の繰り返し継続訪問 3. 時間差 <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的: 独り立ちに向けての訪問を確実なものにする。 2) 方法: 新卒者が先に単独訪問し、指導者等は訪問時間内に合流して単独訪問の内容を確認し、フォローを行う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 毎日「振り返り用紙」にケア内容・方法、学び、課題を記入し、明確にする。 (2) 看護技術は利用者の全体像を把握し、新卒訪問看護師が手順を作製し、指導者が確認したうえで実践する。 (3) 看護技術評価シートに添って、同行訪問時、実施した技術を指導者がチェックする。 (4) 看護計画を立案する。 (5) 指導者と「振り返り用紙」をもとにフィードバックを行い、知識や技術の理解を深める。
病院研修	病院研修要項を参照
実施事項 (独り立ちに向けた進め方)	<p>2年目</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. フォロー単独訪問 <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的: 独り立ちに向けての訪問を確実なものにする。 2) 方法: 新卒者が先に単独訪問し、指導者は訪問時間後に訪問もしくは電話等で単独訪問の内容を確認し、フォローを行う。 5. 単独訪問 <ol style="list-style-type: none"> 1) 目的: 受け持ち利用者を総合的に把握し看護過程を展開できる 2) 方法: <ol style="list-style-type: none"> (1) 受け持ち利用者・家族との関係性構築。 (2) 関連図を作成し、問題を明確にできる。 (3) 利用者の生活の仕方にあつた手順書を作成し、個別性のある看護技術を提供する。 (4) 訪問後の振り返りができる。 (5) 単独訪問前には受け持ち利用者について理解を深めるため、事例検討会をもつ。
病院・連携施設 研修	<ul style="list-style-type: none"> * 就業する訪問看護ステーションの連携先で依頼 ・ 病院研修要項を参照 ・ 連携施設研修要項を参照
評価	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新卒訪問看護師向けOJT評価シート <ul style="list-style-type: none"> ・ 「新卒訪問看護師向けOJT評価シート記入手引き」を参照 ・ 新卒訪問看護師が何を学ばばいいか、主体的に考え行動するためのツールという位置づけである。 2. 看護技術評価シート <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が経験した技術が一目でわかる学習継続の必須項目。 3. 「さらさら訪問ナースを育成するためのアクションシート」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒者、事業者の両者がアクションを評価し、人材育成に役立てるためのツールである。 ・ 評価者は終始一貫して新卒訪問看護師の成長に合わせ、伴走しながら支援する。
各種研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な研修については3団体(看護協会、訪問看護財団、全国訪問看護事業協会)の年間研修計画を参照 ・ 受講できない場合は文献や資料等を利用して研修受講と同様の効果が得られるようにする。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の傾向を知り、課題を明らかにし、対処方法を考えることができる。 ・ 課題については主体的に学習を行う(知識、技術、態度)。
支援体制	兵庫県新卒訪問看護師育成プログラム もくじⅡ-2「育成支援体制」を参照
自己のあゆみ	<p>年間を通した自己成長を記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行動目標の達成度、各種評価シートの内容、研修参加の効果や評価、看護技術の達成度、指導者との振り返りでの学びなど、すべての実践や振り返りを通じた「まとめ」となるもの。 ・ 研修終了後には、学んだことや困ったことを指導者と振り返り記載する。 ・ 達成感や自己効力感を高める。・ 前回の自己のあゆみを次につなぐ。